大槌町教育委員会だより





大槌町教育委員会からの 情報を発信しています



子どもたちと触れ合い 一緒に遊ぼう ~保育体験会~

7月29日 (火)、園と学園をつなぐ「架け橋カリキュラム」の一環で、保育体験を行いました。この取り組みは、教育の連続性を意識した学びの接続が目的で、大槌学園および吉里吉里学園の先生が町内各園に2人ずつ参加しました。

参加した先生からは「経験したことをすぐに次の遊びにつなげていた」「担任の先生の工夫した声掛けの 後の子どもの頑張りを見て、保育者との関係性に感動した」との声が寄せられました。子どもたちと遊びや 生活を共にしながら、幼児期の育ちを肌で感じる貴重な機会となりました。

今後も園と学園が連携しながら、町の0歳から18歳までの一貫した魅力的な教育をつくっていきます。



架け橋期とは

義務教育開始前後の5歳児から小学校 1年生の2年間のことです。

子どもの成長を切れ目なく支える観点から、幼保小の円滑な接続をより一層意識し、一人一人の多様性や学びの連続性に配慮した教育内容や方法を工夫することが重要です。

全国各地からの視察を受け入れています!

全国的にも高校の魅力化や義務教育学校の開校に向けた運営体制や教育活動の実態についての関心が強く、町は県内市町村をはじめ、青森県や静岡県など多くの教育関係者の視察を受け入れています。

実際に視察に訪れた皆さまからは、「大槌町がこれまで積み重ねてきた教育の取り組みが非常に参考になる」との感想をもらいました。今後も、地域に根ざした教育の充実を図るとともに、全国の教育現場に参考としてもらえるよう、情報発信と交流を積極的に進めていきます。





大槌高校だより

大槌高校の学校生活や日々の様子を町民の皆さんにお伝えします!





大槌高校HPやnoteでも 学校生活の様子を 発信しています!

1日体験入学を開催しました!

7月25日(金)に1日体験入学が行われ、大槌町、釜石市、山田町、県外の各中学校からここ数年で最大となる97人の中学3年生が来校しました。

まず全体で生徒による大槌高校の魅力・はま研究会・復興研究会の紹介や、部活動紹介ムービーを上映し、 その後ブースに分かれてマイプロジェクト発表会、模擬授業を行いました。

高校生たちはどうしたら大槌高校の魅力が伝わるか、中学生の不安を解消できるか、試行錯誤を重ねなが ら先輩として立派にプレゼンテーションや案内をしてくれました。

たくさんの中学生が大槌高校に興味を持ち、入学してくれることをお待ちしています。



Hard State Co. April 1982 to 1

体の様子

学校紹介

部活動紹介ムービー







研究会の紹介

マイプロジェクト発表

模擬授業

した 生の - 想

- マイプロジェクト発表を見て、身近なものや出来事から、社会問題などに視点を変えて研究する のが格好いいなと思った。
- 模擬授業を受けて、先生が明るくて楽しい授業だった。高校の英語を学ぶのが楽しみになった。
- 数学の授業で、文字式をつかって楽しく活動できた。誕生日などの身近なものを数字で表すことがなかったのでマジックみたいで面白かった。
- •知らなかったことも知ることができて、大槌高校に入りたい思いが強くなった。マイプロジェクトやOCPなどの活動にとても興味を持てた。

令和8年度入学! 「はま 3 留学」募集中

大槌高校は県外から入学する「はま留学生」を募集しています。現在、3期生から5期生まで14人の「はま留学生」が大槌高校に通いながら、大槌町でかけがえのない経験を積んでいます。



これまでの留学生の中には、元々大槌や岩手につながりがあり、「子どもの頃から慣れ親しんだ大槌の環境が自分に合っている!」「祖父母のそばで高校生活を送りたい!」などさまざまな思いをもって大槌に来てくれています。 個別での学校訪問も受け入れていますので、大槌町外に在住のお孫さんなど身近に興味をもってくれそうな人にもぜひご紹介ください!

問 大槌高校 № 0193-42-3025 メール: hamaryugaku@otsuchi.ed.jp

広報おおつち 2025.9